

# MX268035A

## /4DQPSK自動測定ソフトウェア

(MS8608A/MS8609Aデジタル移動無線送信機テスト用)

### - 簡単操作 & 高速測定 -

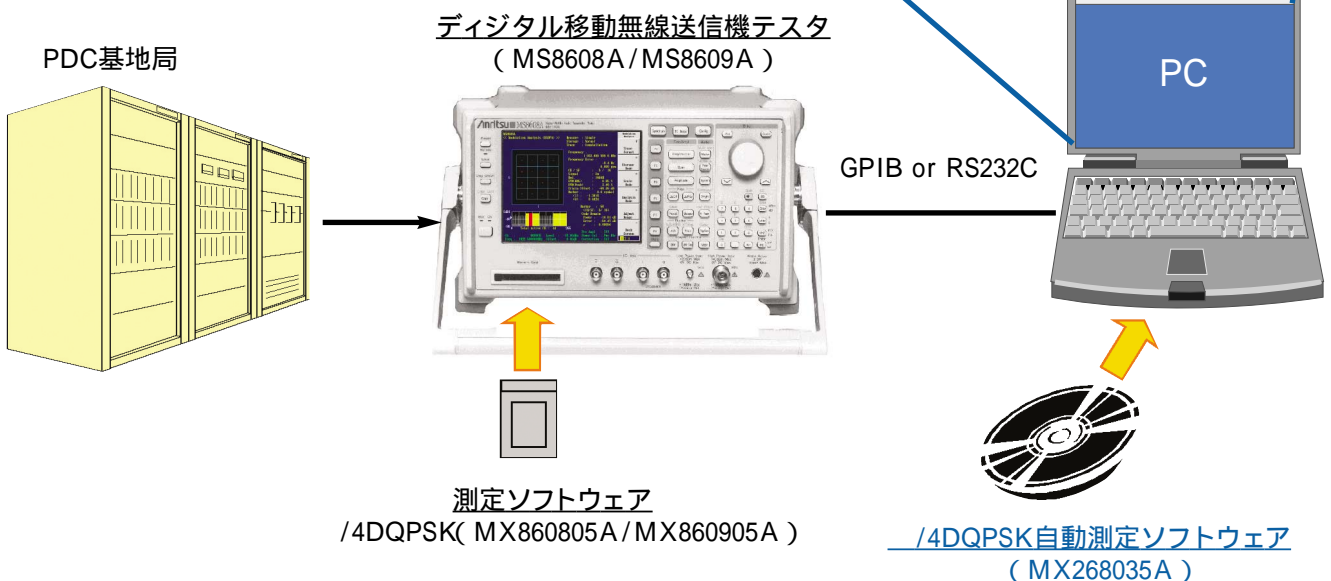
MX268035A /4DQPSK自動測定ソフトウェアは、  
/4DQPSK方式(PDC、ARIB STD-T61、など)の  
基地局の送信試験を、簡単な操作で自動測定する  
ソフトウェアです。

デジタル移動無線送信機テストに専用の測定ソフト  
ウェアをインストールし、MX268035Aをインスト  
ールしたPCから送信機テストをリモート制御するこ  
とで自動測定が可能になります。

自動測定の設定条件の保存 / 読み出しや測定結果の保  
存・印刷も可能で、基地局の建設・保守の作業時間  
を大幅に短縮することができます。



### ■ 構成



# ■ 使用法

## (1)各パラメータの設定

測定周波数

近傍、高周波スプリアス

隣接チャネル漏洩電力

占有周波数帯幅

最大送信電力

スプリアス(1/2、2倍、3倍)

送信周波数 / 変調精度

近傍スプリアス

全帯域スプリアス

TXスプリアスエミッション

\* 上記各パラメータの保存 / 読み出しが可能です。

## (2)測定したい項目を選択

測定項目選択

TX

- 最大送信電力
- 占有周波数帯幅
- 隣接チャネル漏洩電力
- 送信周波数/変調精度
- スプリアス(1/2、2倍、3倍)
- TXスプリアスエミッション
- 近傍、高周波スプリアス
- 近傍スプリアス
- 全帯域スプリアス

## (3)測定開始

測定結果(良)

| 項目        | 値        | 単位  | 規格 |
|-----------|----------|-----|----|
| 1 占有周波数帯幅 | 99.00    | kHz |    |
| 2 最大送信電力  | -19.951  | dBm |    |
| 3 最大送信電力  | -19.951  | dB  |    |
| 4 占有周波数帯幅 | 3.160091 | Hz  |    |
| 5 最大送信電力  | 99.20    | kHz |    |
| 6 最大送信電力  | -19.951  | dBm |    |
| 7 最大送信電力  | -19.951  | dB  |    |
| 8 占有周波数帯幅 | 3.160091 | Hz  |    |
| 9 占有周波数帯幅 | 99.20    | kHz |    |

測定結果(良)

測定結果(不良)

| 項目        | 値        | 単位  | 規格 |
|-----------|----------|-----|----|
| 1 最大送信電力  | -23.249  | dBm | F  |
| 2 最大送信電力  | -19.249  | dB  | F  |
| 3 最大送信電力  | 0.000000 | V   | F  |
| 4 占有周波数帯幅 | 38.20    | kHz | F  |
| 5 最大送信電力  | -19.951  | dBm | F  |
| 6 最大送信電力  | -19.951  | dB  | F  |
| 7 最大送信電力  | 0.000000 | V   | F  |
| 8 占有周波数帯幅 | 99.20    | kHz | F  |

測定結果(不良)

## 規格

| 項目           | 内容   |
|--------------|--|
| 動作環境         |  |
| 機種           | IBM-PCあるいはその互換機  |
| OS           | MS-Windows 2000(日本語版)  |
| ディスプレイ       | 解像度1024×768ドット以上、256色以上  |
| CPU          | Pentium Processor 300 MHz相当以上  |
| メモリ          | 64 MB以上  |
| HDD          | 100 MB以上の空き領域  |
| インタフェース      | 下記いずれか<br>RS232C : D-SUB 9ピン クロスケーブル両端メス<br>USB : 例) USB-RSAQ2(株)アイ・オー・データ機器社製<br>GPIB : 例) PCMCIA-GPIB ナショナルインスツルメンツ(株)社製   |
| プリンタ         | 上記のOSで動作し、A4サイズで印刷が可能な機種   |
| 対象機器(本体)     | MS8608A デジタル移動無線送信機テスト あるいは<br>MS8609A デジタル移動無線送信機テスト  |
| 対象機器(ソフト)    | MX860805A /4DQPSK測定ソフトウェア Version 4.0以上 あるいは<br>MX860905A /4DQPSK測定ソフトウェア Version 4.0以上  |
| 機能           |  |
| 試験測定項目       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・最大送信電力：パワーメータ法、フィルタ法、スベアナチャンネル法、スベアナバースト法</li> <li>・占有周波数帯幅：FFT法、スベアナ法</li> <li>・隣接チャンネル漏洩電力：フィルタ法、スベアナ法</li> <li>・送信周波数/変調精度：変調、無変調</li> <li>・スプリアス(1/2、2倍、3倍): 800 MHz帯 / 2 GHz帯</li> <li>・TXスプリアスエミッション</li> <li>・近傍、高調波スプリアス</li> <li>・近傍スプリアス</li> <li>・全帯域スプリアス</li> </ul> |
| 測定実行モード      | <p>連続：1つのチャンネルにおいて、選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。</p> <p>不良停止：測定している項目が“不良”のとき、その測定項目で停止します。</p> <p>不良終了：測定している項目が“不良”のとき、測定を終了します。</p> <p>項目停止：測定項目ごとに測定を停止します。</p> <p>ノンストップ：設定された全チャンネルの選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。</p> <p>ノンストップ+不良停止：設定された全チャンネルの選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を行います。測定を行った項目が“不良”の場合、その測定項目で停止します。</p>  |
| 測定条件の保存と呼び出し | 測定条件として、設定値・測定項目の選択を保存/呼び出し  |
| 測定結果出力       | 画面表示<br>プリンタ出力<br>記憶ディスク保存<br>XXX.DAT 測定結果ファイル<br>XXX.CSV 波形データファイル<br>XXX.BMP 波形画像ファイル<br>各測定で波形取込を選択しない場合には、波形のCSVファイルとBMPファイルは作成されません。  |

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国その他の国における登録商標です。

IBMはInternational Business Machines社の登録商標です。

# オーダーリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

| 形名・記号     | 品名  | 備考                        |
|-----------|---|---------------------------|
| MX268035A | - 本体 -<br>/4DQPSK自動測定ソフトウェア(日本語版)                 | CD-R(以下を含有)               |
| W2301AW   | - 標準添付品 -<br>/4DQPSK自動測定ソフトウェア取扱説明書<br>Readme.txt | (CD-R)<br>(CD-R) インストール手順 |